

会員に聞きました！！

職能団体に入って 実際どうなの？

介護福祉士個人の意欲や資質の
向上だけでなく、介護現場にお
ける質の高いサービスの提供と、
介護人材定着に好影響を与える。

日本介護福祉士会運営サポーターアンケート

【概要】

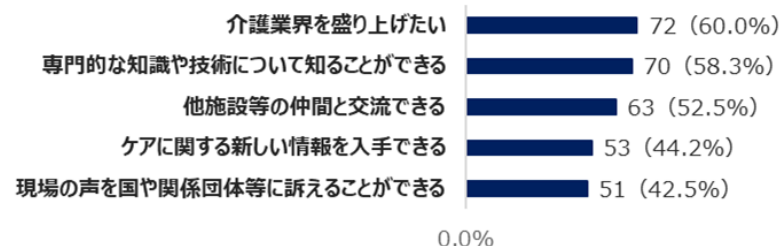
タイトル：会員の入会・継続の状況に関する調査

実施期間：2022年1月31日～2月14日

有効回答：120件（回収率35.5%）

Q1 会に所属し続ける理由は？

自己研鑽や仲間との交流だけでなく、介護業界全体を見渡せる視点を持っていることがうかがえる



Q3 他施設等の会員との交流で、業務上でプラスになったことは？

「他法人の会員との意見交換や交流をしていくことで、所属する法人だけでなく、介護業界全体を俯瞰して考えられるようになった」（30代，特養）

「業務など悩みなどを相談することができている」（20代，有料老人ホーム勤務）

「人材育成の考え方や制度政策の解釈などの理解を通して、自分の業務につなげることができた」（50代，特養）

「他施設の業務上の対応を知り得て自施設の問題点など見直しを提起できた」（50代，認知症グループホーム）

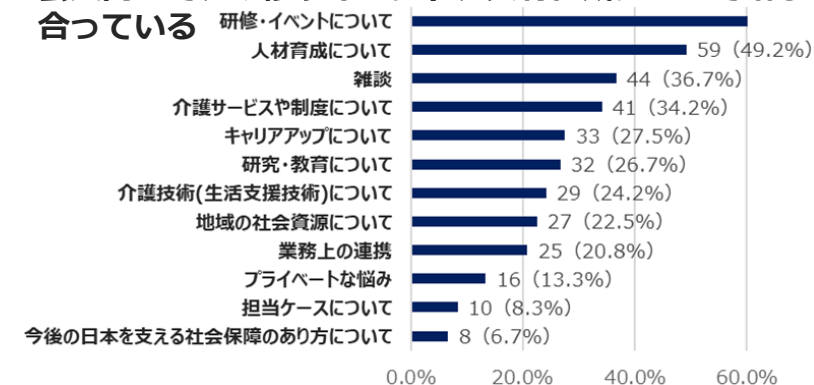
「仕事の困りごとやアイデアなど年齢関係なく話ができ、ひらめきや具体的解決策などが得られ、自分の業務に即活用ができる」（40代，有料老人ホーム）

「県や市の方々とも話す機会が増え、いろいろと話しやすくなった」（40代，訪問介護）

「横のつながりが増え、サービス担当者会議等でも意見交換が活発に行え、家族から見ても安心できると話を受けたことがある」（30代，特養）

Q2 他施設等の会員との情報交換や交換の内容は？

会員同士で、研修やイベント、人材育成について話合っている



Q4 他施設等の会員との交流で、自分の生き方にプラスになったことは？

「頑張っている仲間がいるだけでありがたい。この仕事をしていて良かったと思う」（50代，訪問介護）

「メンタルケアにつながっている。色々な悩みを共有しポジティブになることができる」（40代，病院）

「職員に対しての処遇や職場を盛り立てていく姿勢など、寛容に一人一人に寄り添うことの大切さを意識するようになった」（50代，通所介護）

「自分の周りのことだけでなく、業界全体のことを考えるようになった」（50代，特養）

「介護の仕事継続の励み。継続につながっている」（40代，認知症グループホーム）

「介護福祉士という社会的機能を意識することで、視野の広がりや連帯感をもてた。離職の予防に資すると思う」（40代，居宅介護支援）

「同じ専門職の仲間がいるという安心感を得た上、数えきれないほど多くの学びと出会いがあり心豊かに仕事に励んでいる」（50代，認知症グループホーム）